中卒労働者から始める高校生活
ワーカー
6
High school life
to begin with
the junior high school
graduate workers
佐々木ミノル

ワーカー
中卒労働者から始める高校生活
6
佐々木ミノル
Minoru Sasaki Presents
入学式

# Contents



# Story

付き合い始めた真実と莉央が
迎えた文化祭は、
大盛況の内に幕を閉じた。
季節は巡り、クリスマスイヴ。
仕事場に"死んだこと"に
している父が会いに来たが、
真実は拒絶する。
「社長…俺の親父
死んだんですよ」
心底どうでもいいと、
存在を塗りつぶす。
好きな娘がいるから。
———君だけが、いれば。
二人は互いに、すがる。

■「コミックヘヴン」
2015年12月～2016年4月掲載分収録

…うん そう
職場に来た

勘弁してほしい…
2度と関わるなって言っといてくんない
まじで
…いや

興味ないし 聞きたくない
おじさん頼むよ…
ごめん 起きた あいつ… 切る うん

おしっこ〜
さぶい〜〜〜
ハァ…

20時限目
クリスマス

えっとね
今日はまずね
プラネタリウムに
行きたいの
クリスマスだし
もっと
特別な所が
いいかなって
初めは
思ったんだ
けど
クリスマス限定の
プログラムっていうの
やってるらしくて
それを…
LUMONE
ザワ
ザワ

ザワ
ザワ
「居る」かもしれない

あ・い・つじゃなくても
やっぱり内緒だった?
お父さんのこと――
中学の同級生とかあ・い・つの事知ってる奴が居るかもしれない

あかりがたまたま大丈夫だっただけで

今度は
バラされる
かもしれない

落ち
着かない
…

…片桐くん
大丈夫…？
ん
プラネタ
リウム
いやだった？

なんで
全然
いいよ

そう…?

誰にも見えなくなる訳だから

あ

ガコ―ン…
ガ―ッ…
やた―――っ!
ストライクだぁ
ズガッ
ァ
すげ―――…
何がすごいって
パワーがすごいな…
球速がやばい
ボウリング
よくやるの?
全然!
お金
かかるじゃん!

五十嵐がタダ券くれたおかげでみんなでボウリング楽しい!
ありがと――!
感謝しろ感謝しろ!

俺が誘ったのは1人だったんだけどね…

あ…
あるの？
嘘
だけど
あるなら
他の子
誘うけど～…
……
クリスマス
ねー
んー
別にいーけど…
あ！
そうだ
一条くんも
誘っていー
!?
こうなる気は
してたんだ
まぁ
いいけどね
一条
誘っても
来ないかなー
と思ってたわ
意外
……
いや
家に
いても
別に
何も
ないから
そう
そう

今日
おにーちゃんと
莉央ちゃん
デートだからね…
真彩も
一条くんも
つまんないんですよ
あー…
ハイハイ
真彩も
一条くんもねぇ
ついて
行きたかったん
ですよ！
ほんとは！
キェー!!
ハイハイ
理解
おい
何を勝手な
…！
そう
じゃない
って！
辛いな
一条も…
関係
ないって!!
今頃
ラブラブ
なんでしょう
なあ〜〜
……

…くん
ザワ
ザワ
…片桐くん
ザワ
ザワ
片桐くん！
……
ん
…
なんか全然
上の空だけど…
何か考えごと？

え？
いや
別に…
あれ
なんか
キレてる？
うそ…
全然
楽しそう
じゃないし
さっきから
すごいソワソワ
してるよ
いや…
そんなことは
ブーッ
ブーッ

あかり
メリークリスマス!!
楽しいクリスマス
過ごしてる??
私はなんにもなくて
つまんないよ〜
でも美味しいケーキ
食べちゃうもんね
見て見て〜
このケーキやばくない!?
イヴは連絡するのがまんしたもんねっ
メールぐらいいいでしょっ♥
メール?
誰…?
ああ
あかり

クリスマスなのに…?

彼女といるのにメール返すの…!?

あーー!…

私 ずっと楽しみにしてたのに?

やばい

なるほど…

失敗した

楽しみすぎて夕べ眠れなかったのに!?

そんなに怒ることだと思わなかった

悪かったよ…メールやめる

メールだけの話じゃないよ!

片桐くん私が逃げちゃっても平気なの？

正直
クリスマスどころじゃ
ねえんだよ

お前は
いいよな
頭ん中
そればっかで
女なんて
それさえ
あれば
いいもんな?
俺の恐さなんか
解らねえよな

ハァ・・・

八ツ当たり
だろ・・・
くそ
だせえ

・・・・・?
いや・・・
逢澤に
逃げられたら?

別れることになっても平気かって？

手紙書くよ

……

手紙？

たぶん…口だと

上手く言えないから

「困る」ということを手紙に書くよ

……

言えない気持ちを
言えない気持ちなんてあるの…？

あるなら
今言っ…
言いません
!!

な
なんで!?
ホラ
これ ケーキ
美味そう
じゃん
ごまかさないで!!

クリスマス
限定だってよ
今日までだし
もう～
期間限定
クリスマス限定メニュー

今日

初めて笑った
片桐くん

きれい

うん
ずっと見てたい
そら無理だろ…
寒すぎる
ふふふ

それでもずっと

……
片桐くん家…行きたい

うち?
いいけど…なんで

今日
家に
帰りたくない

…ん？
おじゃまします
たぶん
大した意味なんてないんだろう
さみーからこたつつける
うん
まず真彩がいる訳だから
真彩！
戻ってるか？
片桐くんこれ…
おにーちゃんへ
今日だいぶ遅くなるかも!!
心配しないでね
まあや

……

遅えってさ
そう…
いや
いやいやいや

最近
ようやく
手が
つなげる
ようになった
ぐらいなんだ
お茶
淹れる？

意識するだけ
無駄だって
…

変な事なんて
できる訳ないし

にこ

意味なんて
ねえのに

お隣がいい
……
意味なんて
にこ
……
……
なにか

気が紛れることを――
……
トランプ久しぶり！
トランプってなんだよ
でも気を散らしたい…
ババ抜きは2人だとつまらないよね…
じゃあー神経衰弱とか？
あ…それがいい！
シャ
シャ
パッ

あ すごい
また当たり…！
片桐くん記憶力いいんだ？
あー…
悪くはねえ…かも
えーと、これだろ
じゃあー
初めて会った日のことも
よく覚えてる？
覚えてるよ
入学式だろ？
4月18日

…ほんとにすごい……！日にちまで覚えてるの？
んー？あー
重要な日だけだよ
なんか記念日とかさ…
えーと…ち…
……
付き合いだした日…覚えてる？

8月23日？

あ
外れた

いや…だから

「重要な日」だけ…

なんか

あれ？

なんつーか
そんなに

喜ぶことたと
思わなかった

……せっかく
トランプで気を散らしたのに――

こいつ
ほんと
いい加減にしてくれ

お前は大した意味なくやってても
こっちはどうしたって意識するんだよ

帰りたくないって言ったとか
隣に座ったとか
くっついて来たとか

それでちょっとでも変な事したらドン引くんだろ
あ
のさあ

お前さあ…
もう
少しさ
考えて…
ぴく
…し…

しないの…？
意味が
なくも
カァー…

ない？
な
なんでもない！
ガシッ
なんでも…
遅い
もう遅い
意味が

なくも
ないなら

？おにーちゃんどしたの
あ！
トランプだあ！何やってたの!?
……神経が…

衰弱するやつ…
神経衰弱！真彩もやる——!!
苦手だけど…
みんなでやろーー！
おー
どうせなら若葉ちゃんも呼ぶ？
家近いし
わーっいいね電話しよーー！
お菓子たくさん買って来てよかったあ

五十嵐～？
なぁに
ようっやく
仕事終わって
今ボロボロ
なんだけど～
は？
トランプ？
あはははクリスマスに何してんの!?
いいね
じゃあこれから行くよ！
まあいっか…
クリスマスに
あいつは居なかった

✸クリスマス／完

# 中卒労働者（ワーカー）から始める高校生活

進級

高校生に なって 2回目の 春が来て

私達は 2年生に なったけど

私は 子供で

進級
いつだって
隣にいて
くれたのに

ザワ
ザワ
ザワ…
お 片桐兄！
うす
聞いたよ聞いたよー
新生徒会総務に選ばれたんだってね！
……
は？

ひな！
いい加減にしてよ！
もう一時間目間に合わないじゃん…
さっさとゴハン食べちゃって！
のろのろ
プリ○ュアなんて毎週同じでしょ…
わっ
ちがうもん!!
さっきから何回録画見れば気が済むの？
今日はあたらしいプリ○ュアがでてきたしみどりだったんだよ！
知らないよ！

広瀬さんには
頼めない…
あの人も
休みなしだ

兄貴に…
ひな頼んで
1人で学校
行こうか

甘えすぎだよな…

1人でやれてないじゃん…

もぐもぐ

カチャカチャ

ほら ままがっこういくよ？

……え——…

今年度の
会長に推されたのは
なんと松井さんだ！

大役だね
僕に
務まるかな

2年目の人が
会長になるって
あんまり
ないんだけどね

人望
だね！

で3年目の俺が副会長で

総務が片桐兄…

無理だろ！

な…

なんで俺!?

まあ とにかく 推されちゃった もんは仕方ない！
じわっ！
午後に 全生徒に 向けて 承認式 あるから よろしくね！
いや！ ちょっと 待っ…


いやー 支部長は 誰にやってもらうかな
ヤーすがに かけもちは ムリだなー
やりたく ないのかい？ 生徒会 役員
…やりたくない とかじゃなくて…

もっとちゃんとした奴
他に山ほどいるだろう…
・・・・ちゃんとした奴というのは
例えばどういう？

中卒だっつっても
頭の悪い人には見えない
元々の育ちがいいのか
定年まで勤めあげたからなのか わかんねえけど

俺は多分じーさんみたいにはいかない
…片桐くん
新しい経験というのは
予想外に人生の糧になるものだよ
……
君の世界で
君のことがどう見えてるのかわからないけど

君は聡い子だよ
世界を広げよう
世界を…
妙に人が多いと思ったら新入生か
1年で今が1番人の多い時期だな
…ああ

ほとんどやめるんだろーな…
思考が暗い
あっすんませーん！
パイセン！ちょっといーすか！
あなたは今年入った人じゃないっすよね!?
パイセン…？
えっと…そうですけど…
どう見ても歳上だけどまあ…
一応後輩なのか…？
25年度
富田泰平
喫煙所の場所わかんなくて！ありますよね？

ああ…4階の職員室の脇っすよ
あ
へー！
やっぱ見張り的な意味で職員室近く？
未成年いるもんねー
知らねーすけど…
いやー俺入学式出なかったからさ
仕事で
今日初なんだけどいーね！
こっからまた高校生だ！
パイセンもしくよろ！
見かけたら声かけるね
じゃーねー
ありがとー
……
初々しさのカケラもねえな…

生徒会役員三役
承認

お〜〜〜
はよ〜〜〜

結局午後になっちゃった…

へろ〜…

さ…斉藤さん！

ん？

片桐くんがね…！
生徒会の総務に選ばれたんだって！

せ
生徒会？

え…

えー！

すごいじゃんまこっちゃん——！

ねっねっすごいよね！

わーーー
もお
真彩文章
考えるの苦手
なのにーーー!!

俺だって
そーだよ…

こういうの
前もって言って
くんねえかなあ!

何騒いでんの?
あの２人…

なんかね

２人は
〝応援演説〟
っていうのを
頼まれた
みたいで…

ここ
東々第一高等学校
通信制の
生徒役員は

教員が推選した
立候補者を
生徒が
承認する形で
決められる

立候補者を
応援する生徒が
〝応援演説〟を行い
更に
立候補者本人が
演説を行い

立候補者
応援
応援者

それを見て
生徒達が可否を
投票
〝可〟が過半数を
越えれば承認となる

それではこれより

25年度東々高通信制生徒会役員承認式を始めます

あぁ〜〜〜

それなりに緊張するぅ…

うん…こーゆー真面目な式苦手…

固くなりすぎだろう…

ふつうにやればいい

ガチ
ガチ
総務に立候補しました24年度生
片桐真実くんの応援を
同じく24年度生の片桐真彩さん！

大丈夫か
え…えっとお…
あ
あれっ
あれ!!

くすくす
あははは
あう…
なにしてんだアイツ…
「俺に」

パクパク

「話せ」

「俺に」

えーと！
総務に立候補したのは何を隠そう私のおにーちゃんです！
へー兄妹！
入学したばっかの時は学校でもケンカとかしてて…
一条くんは知ってるよね！
おい余計なこと言うな…
みんなも覚えてるかな
やばかったよね!!
あははは
ケンカ相手
でも心の中ではみんなと仲良くしたいって思ってるし
困ってる人を放っておいたりしないよ！
きっとみんなのために動くから

どうか
うちのおにーちゃんに
清き一票を!!
ワーーー
パチパチ
パチ
パチ
パチ
パチ
ありがと!
次は
副会長に
立候補
しました
23年度生
の――
〜〜〜〜
俺も!
一条のこと
見て話すから!!
好きに
すれば…

ｻﾞﾜ…
…よし！
えー
生徒会長候補の松井さんは
すごい真面目で勉強もできるんですけど…
なにより俺らより全然
高校生活を楽しむことを忘れない人で
この人についてけば
学校生活楽しくなると思います
投票お願いします
！
では立候補者から一言ずつどうぞ

総務候補
片桐くん
まあ
おパイセン
……そうかもな
正直
「なんで自分が」とは思うんですが
もっと真面目な生徒は他にいると思うし

でも

そこにいる松井さんて人に

「経験だからやってみろ」って言われたんで

経験値上げ頑張ります

よろしくお願いします

……
生徒会長候補の松井善治です
面白い学校だな…
ザワ
可
否
総務候補
片桐
(24年度生)
否
可
ザワ
投票箱

ザワ
ギョッ
わ…

若葉!!

見つけた！ようやく!!

げえええ〜〜〜〜…!!

げ…

げえってなんだよ!?

今劇的な再会だろうが!?

……?

斉藤さんの知り合い…?

ビク
こども…
大きくなっ…
!?

ドン
若…
若葉ちゃん…!?
待てよ!! ぜってえ逃がさんぞ!!
ドドドドド
ちょっと!
ガッ
あんた… さっきの
若葉の知り合いか…!?
嫌がってるように見えたけど
パイセン…

逃げた嫁なんだよ!!
行かせてくれ!!

それどころじゃねーーよ…
ハァ
ハァハァ…

ままーー
ままーー？
ハァハァ

なに…

なんでいるの

あいつ

……
さっきのだれッ
これって

着信
まこっちゃん
まこちゃんも
見てたんだろうな…
さっきの
はい…
うん…
わかった 今行く…

「嫁」って言ってた!? ハァア!!?
冗談でしょ結婚なんてしてませんけど!?
あ そーなんだ!
付き合ってた期間も短いし
会いたくないからずっと逃げてたんだよ
ケータイの番号変えたり引っ越したり
会いたくないって…
あの人入学して来たっぽいぞ…
えっ!!?

う…
うそでしょ!!?
いや…
パイセン
しくよろっつって
声かけられた
から…
〜〜〜〜〜!!

へた…
だ…
大丈夫…!?

心配
されてる
あ…

あー 大丈夫・
大丈ー夫だよ
私 足速いんだよ けっこう!
ほんと ごめんね! 変なとこ 見せて…
みんなには 関係ないのに
気にしないで・

さすがにそれじゃ騙せないよ…！
うん
無理してるようにしか見えないけど
そうだよ…
平気なふりすることないじゃん！

やめろって
言ったろ
それ・・
1人で
抱えた気に
なってる
から

…………
うん…
しんどいです…

春は

なにかが
始まる
季節

# 中卒労働者（ワーカー）から始める高校生活

「天罰かよ」

あの時
一瞬だけでも
そう思ったこと

今でも
後悔してる

22時限目

# 普通高校1年生（前編）

そんなんじゃ
お母さんに
なれないよ！

そう

だって痛いい〜〜…

赤ちゃんも苦しいんだから

ほらお母さんがんばって！

もうヤダ痛い…

お母さんにならなきゃいけない

痛い…痛い

子供できたんだって

お母さん
ちゃんと
して！

私

ちゃんと
しなきゃ
いけない

あの…
ごめん
ね
変わってなかったな

ザザ…

もう
5年も
前なのに――

ザザー…ッ

なんで・・・ちゃんとしないの!?

合唱コンクールもうすぐなのにうちのクラスだけ練習してないんだよ？

今日は残ってくれないと

ちゃんとしてた方が偉いに決まってるって思ってたし

いつでも自分に納得していたかった

「間違ってない」って

でも今ならわかるよ

押しつけられたらウザいよね

おーーー！

おっせーよ

まってたよー

いやーー
バイト長引いたー

その人は
私とは反対で
いつも友達に囲まれていて
あトミー先輩だ！
ああいつも堤防のとこにいる人？
そーそー
なんかあんまり学校行ってないみたい（笑）
バイトの時以外はここにいるらしいよ
ただの不良か…
最初はそう思った
けど

雨が降っても
友達1人も
来なくても
その人は
そこにいて

居場所が
ないのかな
って

わかって
しまった

若葉！

こっち来て一緒にしゃべろーぜ

若葉ー！
関係者以外立入禁止
それでも
すげーいい場所見つけたんだよ！
お前も来いよー!!
毎日目の前に現れる
関係者以外立入禁止

な…
なにしてんの!?
立入禁止って書いてあるよ!
怒られるよ!
早く降りなよ
ガッ
ハシゴって…
ばかじゃない…
!?
いーから早く!
ちょっ
やだ!
そっちにハシゴあるからお前も来いって!
私
こういうの無理…

いつもの 堤防…

学校も 見える

……

なんか… 色々持ち込んでる…？

ていうか その 棚みたいなのは

俺が 作った！

作った!!?

暑くなって きたから 日射し よけてーなと 思って

俺ね

家具屋で バイト してるから ちょっと 教わってん だよね

ほら

中 入ってみ！

悪いことだと
わかってたのに

やめられ
なかったのは
あの時が
初めてで

いっつも同じアーティストの曲かけてるね
おう！フランキーロケットヴィレッジ！
大っ好きでさー中学ん時コピーバンドやったぐらい！
……へえ…
何がそんなにいいの？
詞も曲も！
でもそーだな…
寂しい感じがいい
わかる！ってなる

“寂しい”のが
解るのか

私も
アルバム
買って
みようかな…

え…
えっ!!?

ガバ

だ
だめなの!?

いやいや!
だめじゃ
なくて…

女子って
こういうの
興味ないと
思って

興味…あるよ
トミーが大好きなものってどんなのか…
な何!!?
いや
この…前髪でさ
!?

目元が めっちゃ 隠れてるからさ
なんか 読めないっつーか
怖そうに 見える時 あってさ
お前 誤解 されない？
周りに
俺も初めの頃 嫌われてんのかな って思ったりしてさ
……
誤解 って いうか
実際に 私って
やっぱり
周りから 見たら
感じ悪い んだ…
でも 誤解だよなあ

初めから
すげーいい奴だったもんな
若葉
立入禁止だったんだから

あそこに上らなければ良かったんだ
悪いことだって
わかってたんだから――

ギュ
バタン
斉藤——
ガッ
なんで逃げる！
お前らは兄妹揃って——
はなせ!!
これ以上俺に話せる事は何もないって言ってるだろ!?
何年も何年も定期的に現われやがって…
いい加減妹のことはあきらめてくれよ！
何年も何年も通ってるのに全然若葉の事教えてくんねーよな…
冷たい奴だよ…
ようやく漏らしてくれたのは今 通信制高校に通ってるって事ぐらいで
！
お前…
まさか…学校に押しかけたりしてないだろうな…!?

入学した!

俺高3で高校辞めたじゃんッ?
ちょうどいいから編入した!
残りの単位取りにこれから通うよ
……

……最低だ……俺は
こんなストーカーを若菜の元に送ってしまったのか…

ズーン…
まあまあ

そんな自分を責めんなよ！
ついでに若葉の家も教えてくんない？
無理だよ！
殺される!!

そんなこと言うなよ〜
いい婿になると思うよ？
俺今は稼ぎもそこそこあるんだぜ？
ここんとこ成績いいから
営業
安いけどさ車も持ってるし
ホラ
社交性だけで一端になりやがって…
ムカつくな…
無理だって…
若葉の性格知ってるだろ
妊娠した…!?
お前何考えてんだよ！
どうする気だよ!?
バカじゃねえの！

1人で産むから!!
ひなぎく産む時だって「1人でやるよ」って意地になってさ
最近やっと本当にしんどい時は頼ってくるようになったけど
まあガンコ者だよ
折れないっつし
お前もさ
もう5年も経ってるんだから
他の人探した方が絶対いいよ

言わずに終わるのは
もう嫌なんだ
俺 まだ
好きだって言ってないんだよ
あの日
何も考えずに
言えばよかった
やっぱりいい…
私やっぱりこの「青色」っていう曲が好き
!!
お目が高い!!
それはファンの間でも名曲って評判なんだよ!!
へ
へえ──

カバーやったんでしょ？
楽器できるの？トミー
ちょっとだけな！上手くはねーけど
へー

今はやってないの？
……やめたなあ
なんで？
金かかるし…
地味に

……
そう…
兄さん！

上がって来いよ！こっちにハシゴが…

ここでいいよ

ねえ兄さん

なんで父さんの病院行かないの？

仕送りかあ！バイト代入ったら送るよ！

悪りぃ
送るのやめようとした訳じゃないんだよ！

そう母さんに言っといて！

……
そっか…

お金・・・
送ってるの・・・?
学校行かずに
昼間バイトばっかりしてるの
これのせい・・・!?
修学旅行も行かなかったって言ってたよね・・・
バイトの方が楽しくて
あんなのウソで
本当は・・・
さっきの弟さ

腹違いなんだ
俺を産んだ母親はいなくて
再婚した今の母親と父親の間に生まれたのが
あいつで

すげー頭いいんだって弟!
自慢の息子だって父親も言ってたよ
やっぱいい学校通わせないと
だ

だからってなんでトミーが…!!
父親がこの前入院してますます苦しいんだろ
や――…頼れる人間が他にいねえんだろうなーって

元々
期待から外れてる俺が悪いんだ
もっとこう
デキが良かったらいいんだけど
俺がこんなだから——
やめてよ！
悪く言わないで!!

トミーのすごいとこ…
私にだってわかるよ！
明るくてさ みんなに優しくてさ 頼られてさ

私の
あ
あこがれを
悪く言わないで…

俺さ

…………
……!?
なに……!?
いや……
な

なんでもない…
「好きだ」って言えなかった
好きだって
言われるのかと思った…
カンちがい はずかしい

サクッ
言いたくても
言えなかった
パタ
パタ
トミー！おかえりっ♡
ご飯できてるよ――♡

●中卒労働者から始める高校生活⑥／完

# 中卒労働者(ワーカー)から始める高校生活

# ブラコンの作り方 6

おー ごめんな
急に呼び出したけど
大丈夫だった？
だ 大丈夫！
仕事だけどクリスマス終わっちゃう所だったからうれしいよ！

25日の夜だから
ケーキ半額
だったんだ！
買って
きちゃった
——
わーーい
2日連続で
ケーキー!!

やったーー
チョコの家
真彩の！
あ
お前 それは
ねえんじゃ
ねーの？
じゃんけんで
決めるだろ

子供の時から俺が無条件でゆずってるから
コイツ当然食えるもんだと思ってて…
すまん
いいや
そんなまじで謝られても

チョコの家ぐらい別にいいだろう?
あの…私もそんなに食べたい訳じゃないから…
真彩ちゃんにゆずってあげてほしいな…
し

なんか俺が悪いみたいな空気になってない!?
おかしくない!?
……

なるほどね…？
若葉の個人的分析
（食べ物の）競争が起こらない社会の住人
取り合う相手がいないので競争意識が薄い1人っ子
下にゆずるのが当然と思うタイプの長男
もらえて当然なタイプの妹
下にゆずる気はないタイプの姉がいる弟

私の自意識自己顕示をよそに
お姉さんは無事生徒会総務として承認され、
私自身も生徒会の端っこで
役員として活動するようになりました。

生徒会関係の思い出は本当にたくさんあります。
生徒会活動を通じて色んな人と関わって、
自分の考え方や行動に変化が起こったように思います。

主人公たちにもたくさんの経験が訪れると
良いなあと思いながら描いています。

今巻のラストから5年前の若葉のお話に入りました。
次巻で彼女の事情を追えると思いますので
お付き合いよろしくお願い致します。

佐々木ミノル

# あとがき

「中卒労働者から始める高校生活」6巻、
読んで下さってありがとうございます！

今巻の途中から主人公たちは通信制高校2年生となりました。
私も通信制高校に通っていたんですが、
2年生になった辺りから学校にも慣れてきて友達も増えてきて
どんどん学校が楽しくなっていったのを覚えています。

今巻の作中で主人公が生徒会総務に選ばれ、
真彩が応援演説をします。
2年生の時、私と仲良くしてくれていた
4つ上のお姉さんが生徒会総務に抜擢されて
私もお姉さんの応援演説をしました。

人前で話すと言う事に恐ろしく緊張しましたが
お姉さんのアピールポイントを聴衆に伝えなくては…
あわよくば一笑い取らなくては…(←?)と
本当に必死でした。

今思うとなぜあの場で一笑いを狙っていたのか
全くもって謎なんですが…
(何か面白いっぽい事を言ったような気がしますが、
うけたのか滑ったのかも覚えていません笑)
10代の頃の自意識過剰さと
自己顕示欲の強さが渾然となった思い出です。

# 中卒労働者から始める高校生活6

佐々木ミノル

日本文芸社